



学校だより

学校教育目標
～生き生き日枝っ子～

令和8年8月27日

9月号

横浜市立日枝小学校

一歩ずつ前へ

校長 望月 重晴

このたびの熊本地震や各地の豪雨により被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。そして、被災地の1日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

災害はいつどこで起こるか分かりません。本校でも避難訓練や防災教育を通して、子どもたちが自らの命や他の人の命を守る力を身に付けられるよう取り組んでまいります。

さて、夏季休業中、教職員は校内環境の整備や研修、授業の準備などに取り組んできました。子どもたちが安心して学校生活を送り、一人ひとりが力を発揮できるよう、準備を整えて学校再開の日を迎えます。

夏休み後の学校生活では、日々の学習はもちろん、様々な行事や活動を通して、子どもたちが大きく成長する姿を見ることが出来ます。新しいことに挑戦したり、友達と協力したりする中で、自分のよさに気付いたり、新たな力を身に付けたりする機会がたくさんあります。

子どもたちは学校生活の中で、うれしいことや楽しいことだけでなく、ときには思うようにいかないことや悩みに出会うこともあります。しかし、そのような経験も成長するための大切な機会です。失敗を恐れず挑戦すること、自分なりの目標に向かって努力すること、そして仲間と支え合うことを通して、子どもたちは少しずつたくましく成長していきます。私たち教職員は、子どもたちの思いや願いを受け止めながら、ともに歩んでいきたいと思っています。

これからは運動会に向けた取組も始まります。運動会は競技や演技の成果を発表する場であるとともに、その日までの過程の中で多くのことを学ぶ機会でもあります。友達と力を合わせて活動すること、自分の役割を果たそうと努力すること、互いの頑張りを認め合い励まし合うことなど、様々な経験を積み重ねながら、子どもたちは一歩ずつ成長していくことでしょう。

私たち教職員は、子どもたち一人ひとりの「やってみよう」という気持ちを大切にしながら、その挑戦を支えてまいります。ご家庭におかれましても、お子さんの頑張りのりや小さな成長をぜひ認め、励ましていただければ幸いです。学校と家庭が同じ方向を向きながら子どもたちを見守ることで、子どもたちは安心して挑戦し、自信をもって前へ進むことができます。

学校再開後も、子どもたちがそれぞれの歩幅で一歩ずつ前へ進み、実り多い学校生活を送ることができるよう、教職員一同力を合わせて取り組んでまいります。今後とも本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。